



その被害、補償されない可能性も…



ネットバンキング不正送金、クレジットカード不正利用、証券口座乗っ取り等の被害の多くは銀行やクレジット会社、証券会社を装ったメールやSMSから被害拡大中! 偽サイトに誘導し、IDやパスワードを盗む**フィッシング**によるものです。

大丈夫大丈夫!

本物か偽物かなんてすぐわかるっしょ〜

日本語やらアドレスやらがおかしいとかでしょ

余裕よ〜!



本物



偽物

…え? 全く一緒…?



偽サイトを完璧に見分けるのは **不可能です!!**



さらに!!

不正送金等の被害者であっても、被害者側に過失があった場合には補償が減額、もしくは補償されない可能性も!

⇒「知らなかった」では済まされません!!

※過失の例：銀行等が複数回にわたって具体的に注意喚起した手口で騙される警察や銀行等をかたる者に対し、安易にIDやパスワードを教えるなど



自分の身は自分で守る!!

◆ メールに記載されている**リンク**は開かない

⇒必ず公式サイト、公式アプリからログイン

◆ 自分の**口座の動き**は頻繁に確認する

⇒銀行等からの取引通知メールをONにする

◆ 日頃から、公式サイト等から最新の被害の手口について**情報収集**をする

⇒銀行や県警等のSNSもチェックしましょう

サイバーセンター公式「X」(旧Twitter)

兵庫県警察サイバーセンターではX (旧Twitter) で、サイバー犯罪やサイバーセキュリティの情報をいち早くお届けしています。

https://x.com/HPP_c3division

